

# AIDS News Letter 平成19年 東京都のHIV感染者・AIDS患者の動向及び 検査・相談事業の実績

## 平成19年のトピックス

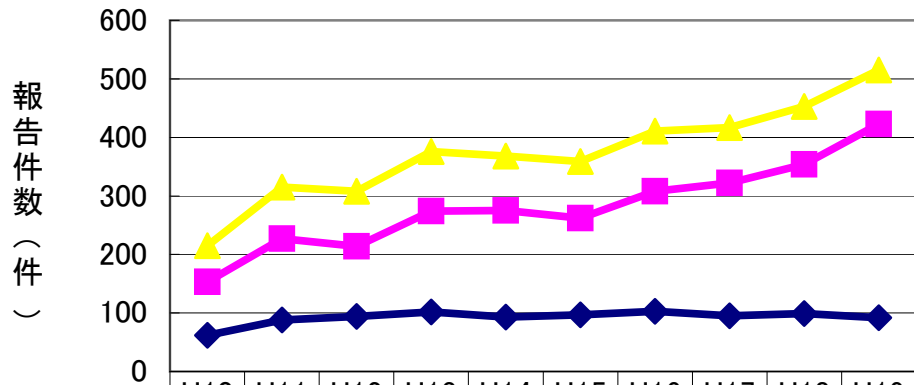
- 1 平成19年、新たに報告されたHIV感染者・AIDS患者を合わせた数は515件となり、昨年より62件増加し過去最多となった。  
特にHIV感染者は前年と比べ69件増加し、過去最多となった。(図-1)
- 2 日本国籍男性の性的接触による感染が増加した。性的接触では、特に同性間性的接触による報告が増加し、異性間性的接触は、ほぼ横ばいに推移している。(図-2、3)
- 3 HIV感染者は20～30歳代、AIDS患者は30～40歳代に多い。(図-4)
- 4 東京都南新宿検査・相談室、都内の保健所とも検査件数が増加し、東京都全体として前年に比べ約2割増加した。なお、陽性件数は、いずれの検査機関でも前年より増加した。(図-6)

### 1. HIV感染者及びAIDS患者の発生動向

図-1  
HIV感染者及び  
AIDS患者報告  
数推移  
(過去10年)

ひとくち  
メモ

HIV感染者；  
HIV（ヒト免疫不全ウイルス）が  
体内に入り、  
「感染」した状態  
になっているが、「発症」し  
ていない状態。



前年と比べ、HIV感染者は69件増、AIDS患者は7件減の報告数であった。HIV感染者報告数は過去最多、AIDS患者報告数はここ数年100件弱で推移している。

本報告は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいて、東京都に平成19年、法定報告されたHIV感染者とAIDS患者の統計(保健所受理週)及び区・都の保健所等における相談・検査業務の実績をまとめ、分析したものである。

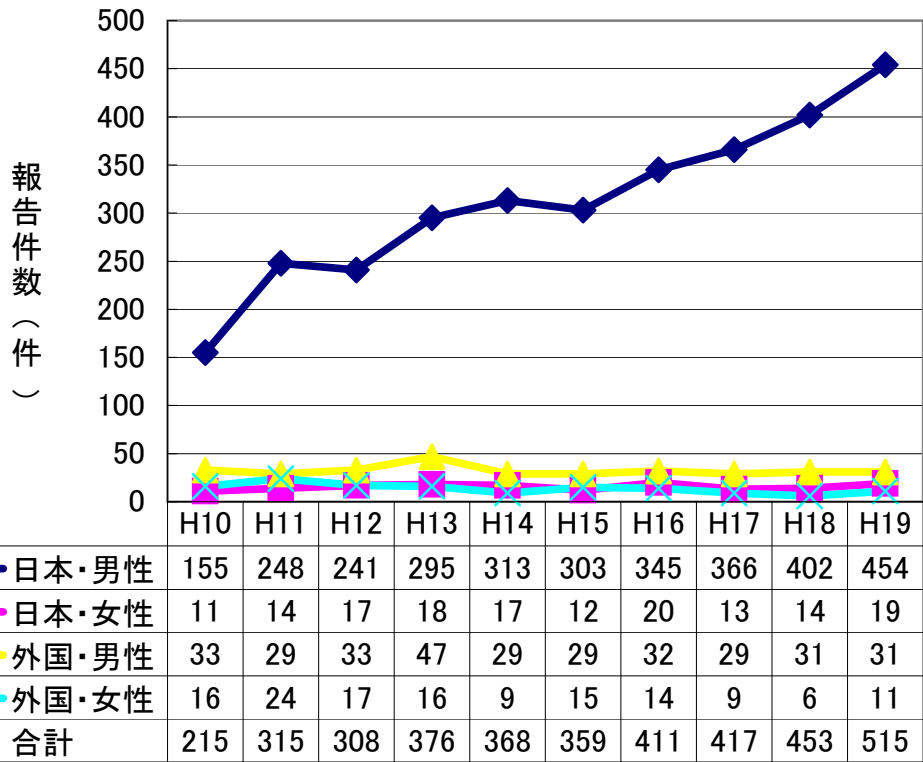
なお、HIV感染者・AIDS患者の報告数、相談件数、検査件数については、過去のデータを見直し、更新されている。

また、図表中では、平成をH、東京都南新宿検査・相談室を南新宿と記載し、HIV/AIDSは、HIV感染者とAIDS患者を合わせた数である。

図-2  
HIV/AIDS  
国籍、性別推移  
(過去10年)

ひとくち  
×E

AIDS患者；  
HIVにより免疫機能が低下し、「指標疾患」と呼ばれる決められた疾患の症状が認められた場合。  
無治療の場合、感染から症状が出るまで、数年から10数年かかるといわれている。

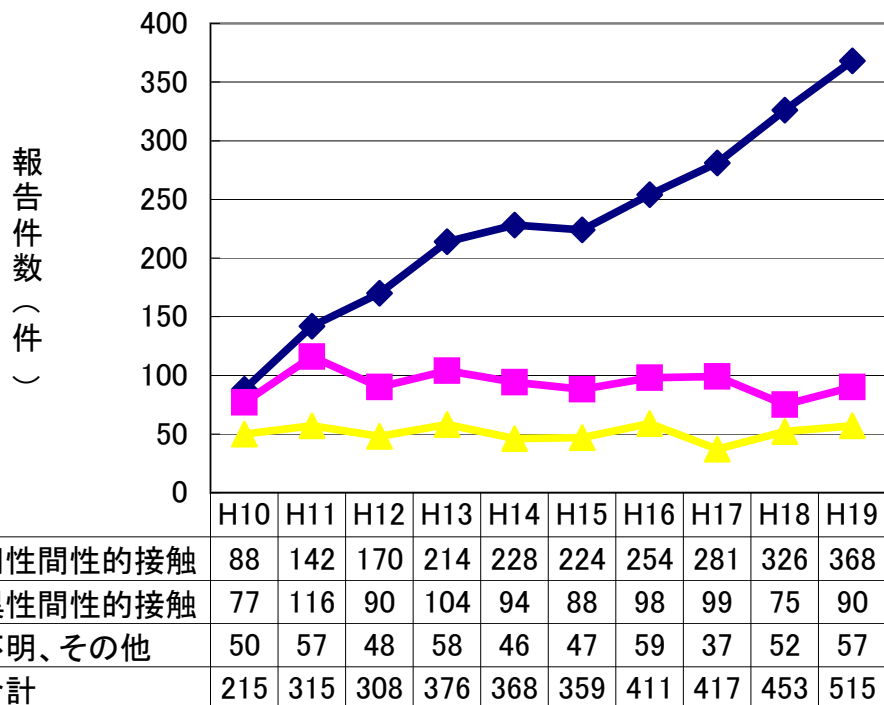


日本国籍男性の報告数が、ここ10年間で約3倍増加しており、近年においても増加している。  
外国国籍男性は、近年ほぼ横ばいで推移している。  
また日本国籍と外国国籍の女性も、近年ほぼ横ばいで推移している。

図-3  
HIV/AIDS  
推定感染経路別推移  
(過去10年)

ひとくち  
×E

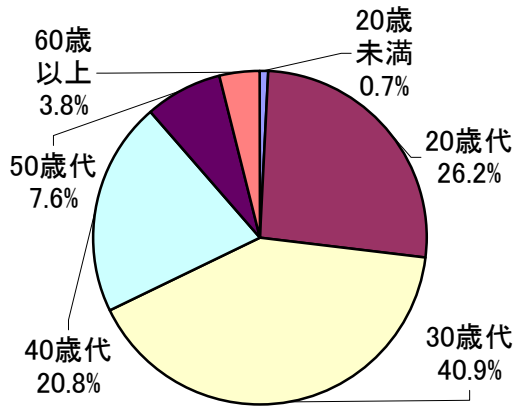
不明、その他；  
感染経路が不明や複数であったり、母子感染や静注薬物濫用の可能性のある経路などが含まれる。



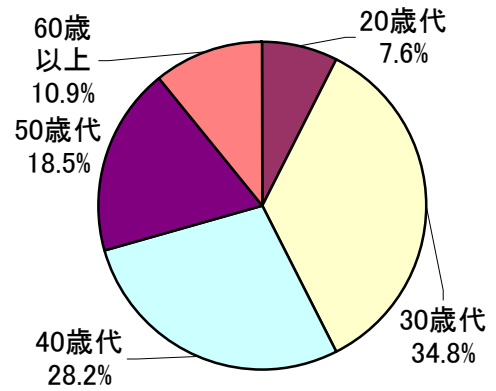
同性間性的接触による報告数が増加しており、ここ10年間で約4倍以上の増加となった。  
異性間性的接触による報告数は、近年ほぼ横ばいで推移している。

図-4  
HIV感染者及び  
AIDS患者の  
年齢別割合  
(平成19年)

(1)HIV感染者



(2)AIDS患者



	HIV(件)
20歳未満	3
20歳代	111
30歳代	173
40歳代	88
50歳代	32
60歳以上	16

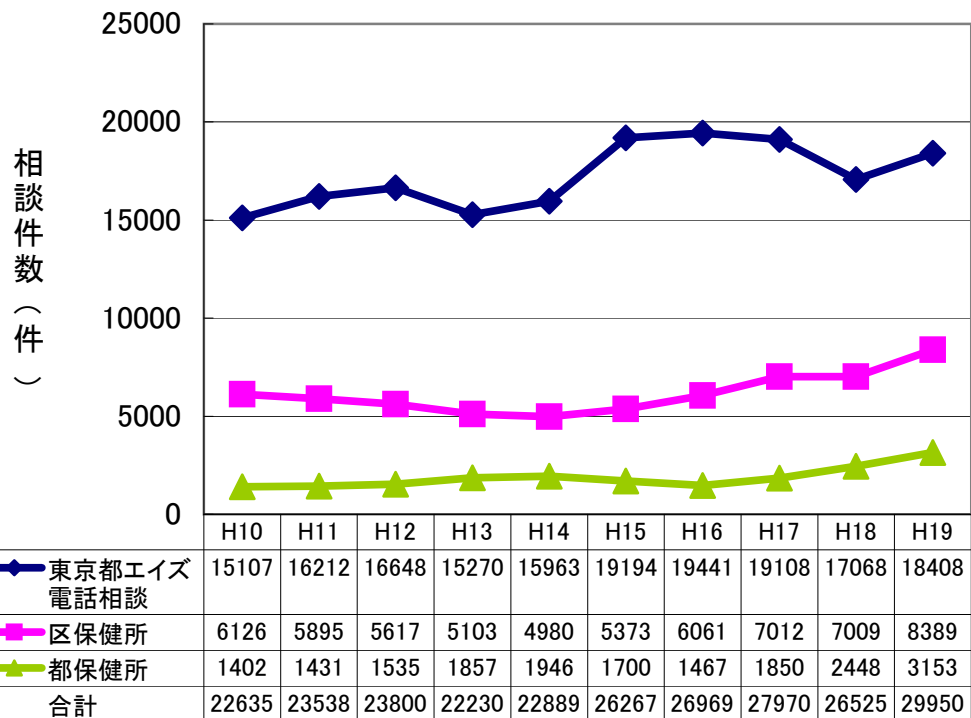
	AIDS(件)
20歳未満	0
20歳代	7
30歳代	32
40歳代	26
50歳代	17
60歳以上	10

HIV感染者報告数は20～30歳代に多く、AIDS患者報告数は30～40歳代が多い。

2.相談・検査体制  
図-5  
エイズの電話  
相談件数  
の推移  
(過去10年)

ひとくち  
×E

東京都エイズ電話相談；  
03-3292-9090  
平日は午前9時から午後9時まで、  
土・日・祝日は午後2時から5時まで  
エイズ相談に応じています。



平成19年は、東京都エイズ電話相談件数、区と都の保健所の相談件数とも増加し、総計で過去10年では最も多い相談件数であった。

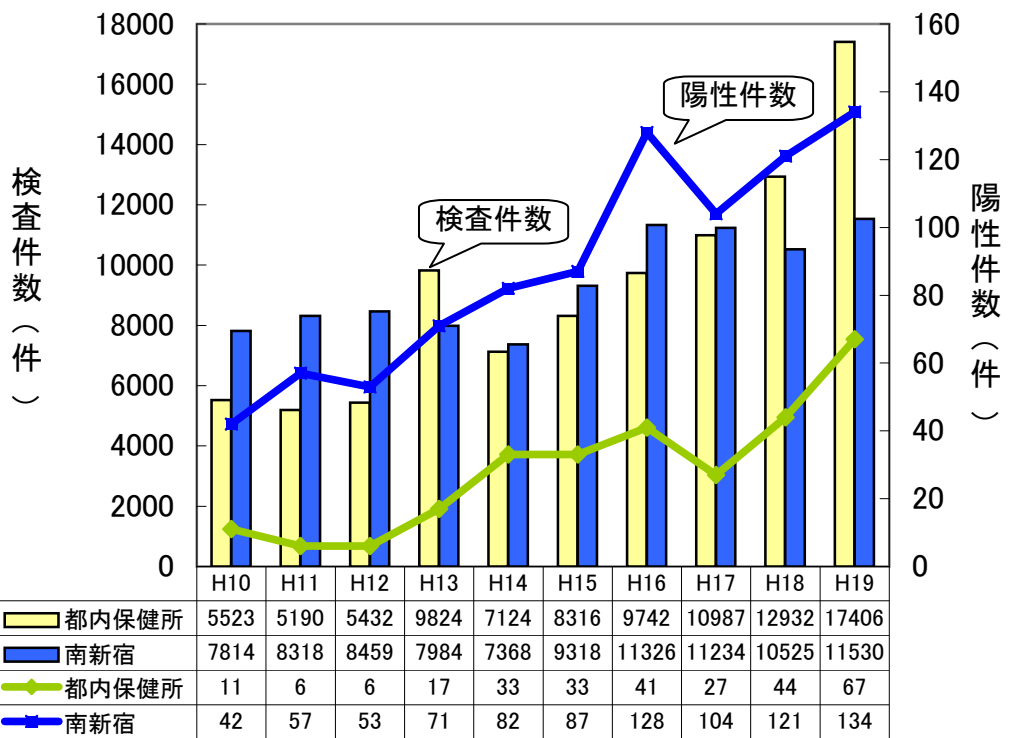
\* 「東京都エイズ電話相談」は、平成10年以前はエイズ対策係で行っていた電話相談の件数が含まれている。平成11年以降は、すべて「東京都エイズ電話相談」の件数である。

\* 八王子市は、平成19年4月に保健所政令市となり、東京都八王子保健所は八王子市保健所となった。統計としては都保健所に含めている。

図-6  
HIV検査件数及  
び陽性件数の  
推移  
(過去10年)

ひとくち  
XME

東京都南新宿  
検査・相談室；  
新宿駅南口すぐ  
そばに位置する  
無料・匿名でHIV  
検査が受けられ  
る検査機関。  
平成5年9月に平  
日夜間の検査が  
開始され、平成  
15年4月より、土  
日の午後も検査  
を開始した。  
事業は、東京都  
医師会に委託し  
ている。



HIV検査件数は、近年増加傾向である。  
東京都南新宿検査・相談室の検査件数は、土・日曜日の検査を開始した平成15年以降は、増加傾向にあり、過去最多となった。  
都内の保健所では、平成16年以降、HIV即日検査を導入した保健所やHIV検査月間などにより、前年(平成18年)と比べ、約4割増加した。  
陽性件数は、ともに前年より増加した。

発行：東京都福祉保健局健康安全室感染症対策課エイズ対策係  
郵便番号163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
電話 03-5320-4487 ファクシミリ03-5388-1432  
e-mail S0000312@section.metro.tokyo.jp

★ 東京都南新宿検査・相談室(無料・匿名・電話予約)

月曜日から金曜日：午後 3時から午後 8時まで。

土・日曜日：午後 1時から午後 5時まで。

電話予約制 03-3377-0811

<予約受付時間>

月曜日から金曜日：午後 3時 30分から午後 7時まで。

土・日曜日：午後 1時から午後 4時 30分まで。なお、検査受付は業務時間の30分前まで。

\* 聴覚障害の方のみ、ファクシミリでの予約申込みができます。

ファクシミリ 03-3377-0821

予約受付時間 月～金曜日：午後 3時 30分～午後 7時まで。

土・日曜日：午後 1時～午後 4時 30分まで。

★ 東京都エイズ電話相談 電話 03-3292-9090

月曜日から金曜日：午前 9時から午後 9時まで。土・日・祝日：午後 2時から午後 5時まで。

※エイズに関する相談・検査(匿名・無料)は各保健所へ  
(一部、性感染症検査も同時に可能)